



私たち一人ひとりの行動が、  
未来につながる。

SDGs 未来都市 神奈川県

# 令和3年度当初予算案

# コロナから「いのち」と「暮らし」を守り抜く

- **新型コロナウイルス感染症対策を実施**
- **県民生活に直結する事業は、着実に推進**
- **東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会  
・万全の感染症対策を実施**

令和3年度一般会計当初予算額

2兆 484億円  
(過去最大)

# 令和3年度当初予算案のポイント

新型コロナウイルス感染症への対応

1,522億2,331万円

## 医療提供体制の維持

- ① 病床確保2,300床（陽性患者、疑いのある患者向け）
- ② 新型コロナウイルス感染症専用病棟の運営（3施設268床）
- ③ 宿泊療養施設の運営（約1,900室を確保）
- ④ 新型コロナウイルスワクチン接種体制の整備

等

## 経済の回復に向けた支援

- ① ・ 制度融資枠3,000億円（過去最大）の確保、  
・ 信用保証料引下げに対する補助等  
による事業継続支援
  
- ② 感染拡大防止対策やビジネスモデル転換事業に対する補助
  
- ③ ・ キャッシュレス決済時の20%還元  
・ 県内工業製品の割引購入支援、  
・ 県内旅行の割引等  
による需要喚起

等

## 対策本部室の人員体制強化

県民生活に直結する事業		当初予算額
<p>水防災戦略の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 危険箇所に対応工事</li> <li>▶ 遊水地の整備 等</li> </ul>	[計画比+96億円]	<p>※560億円 (計画額:464億円)</p>
<p>新まなびや計画の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 校舎耐震・老朽化対策</li> <li>▶ トイレ洋式化</li> <li>▶ 空調設備整備 等</li> </ul>	[前年度比+68億円]	<p>280億円 (2当予算:212億円)</p>

※ 2年度2月補正予算額（繰越明許費設定）を含む

# 県民生活に直結する事業

## 市町村に対する補助金等の拡充

名称等	前年度比	当初予算額
市町村自治基盤強化総合補助金	+ 1億円	16億円
市町村振興資金貸付金(拡充分は無利子貸付)	+ 21億円	※66億円
市町村地域防災力強化事業費補助金	+ 2億円	13.4億円
市航空消防隊運航事業費補助金	+ 0.8億円	1.4億円
合 計	+24.8億円	96.8億円 (2当予算:72億円)

競馬事業収益配分金を活用

※ 2年度2月補正予算額（繰越明許費設定）を含む

# 徹底した事業見直し 【△110億円】

## <主な内容>

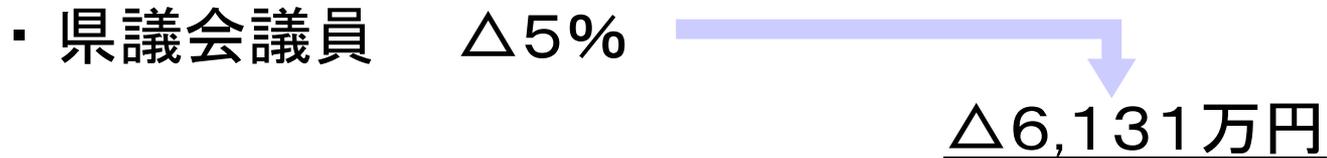
1 県主催イベントの中止等	△ 8億円 (2当比: △72%)
2 海外視察・国外派遣の中止	△ 1億円 (2当比: △99%)
3 不急の建設事業の中止	△12億円
4 その他事業内容の見直し(1、2と重複あり)	
・ヘルスケア・ニューフロンティア推進事業	△2億円 (2当比: △33%)
・SDG s 推進事業	△1億円 (2当比: △48%)
・マグネット・カルチャー推進事業	△1億円 (2当比: △28%)

注：1、2及び4は2年度当初予算比、3は3年度所要額比

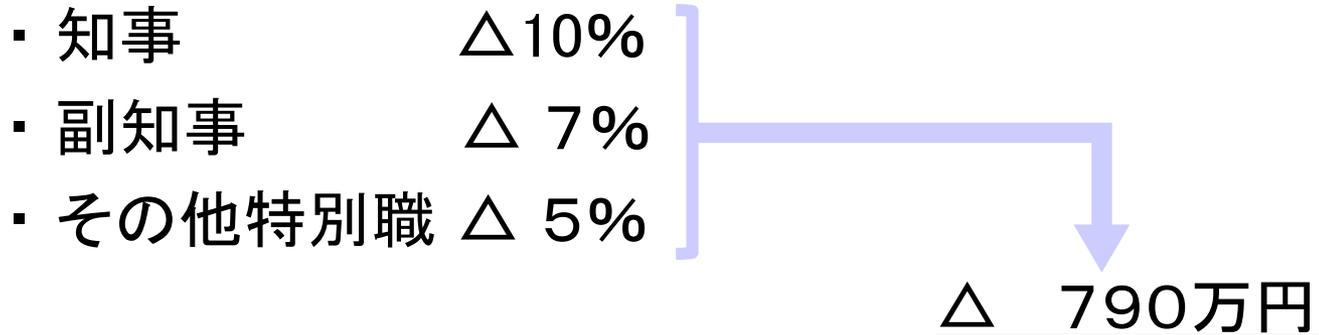
[その他]

県議会議員の報酬及び知事等の特別職の給与減額措置

■ 県議会議員の報酬減額措置



■ 知事等の特別職の給与減額措置



財源確保策		確保額
◆減収補填債等の発行		
[2年度の財源確保]		
・減収補填債(法人二税、地方消費税等の減分)		576億円
・調整債、特別減収対策債(使用料等の減分)		118億円
・猶予特例債		125億円
[3年度の財源確保]		
・臨時財政対策債		2,140億円 (2当発行額:1,036億円)
・緊急防災・減災事業債等		225億円
◆競馬事業収益配分金の増	[2年度]	36億円
	[3年度]	10億円
◆法人二税の超過課税の活用(令和7年10月31日まで適用延長)		193億円
◆財政調整基金の取崩し(取崩後残高見込:346億円)		132億円

# 1 会計別予算額

区 分	令和3年度 当初予算額 A	令和2年度 当初予算額 B	前年度比 A / B
一般会計	2兆 484億円	1兆9,035億円	107.6%
特別会計	2兆 474億円	2兆1,422億円	95.6%
企業会計	1,493億円	1,486億円	100.5%
総 計	4兆2,452億円	4兆1,944億円	101.2%

## 2 県税の内訳

区 分	令和3年度 当初予算額 A	令和2年度 当初予算額 B	前年度比 A / B
個人県民税	3,277億円	3,372億円	97.2%
法人二税	2,598億円	2,852億円	91.1%
地方消費税	3,632億円	3,938億円	92.2%
その他	1,916億円	1,967億円	97.4%
合 計	1兆1,425億円	1兆2,131億円	94.2%
実質収入額※	9,748億円	1兆 920億円	89.3%

※県税・地方譲与税等から税交付金等を除いた額

# 3 性質別予算額

区 分	令和3年度 当初予算額 A	令和2年度 当初予算額 B	前年度比 A / B
義務的経費（構成比77.6%）	1兆5,898億円	1兆5,696億円	101.3%
人 件 費	5,113億円	5,151億円	99.3%
介護・医療・児童関係費	4,066億円	3,983億円	102.1%
公 債 費	3,164億円	2,972億円	106.5%
税 交 付 金 等	2,689億円	2,808億円	95.8%
維持・法令義務費等	863億円	779億円	110.7%
政策的経費(構成比22.4%)	4,585億円	3,339億円	137.3%
投 資 的 経 費	1,663億円	1,602億円	103.8%
そ の 他	2,494億円	1,306億円	190.9%
合 計	2兆 484億円	1兆9,035億円	107.6%

# 4 公共・県単独土木事業予算額

区 分	令和3年度 当初予算額 実質ベース (2補その2含む) A	令和2年度 当初予算額 B	前年度比 A / B
道路橋りょう 街 路	441億円	407億円	108.2%
河川海岸 港 湾	335億円	233億円	143.8%
砂 防 急 傾 斜	108億円	64億円	168.9%
そ の 他	185億円	171億円	108.0%
合 計	1,070億円	877億円	122.1%

# 5 3年度の財源不足対策

## ○ 3年度の財源不足額

当初予算編成方針通知時点の財源不足	(A)	△1,100億円
その後の変動要素	(B)	+300億円
超過課税の活用		+190億円
地方交付税等の増		+250億円
新型コロナウイルス感染症への対応等		△100億円
公債費の増、介護・医療・児童関係費の減等		△40億円
計	(A + B)	△800億円

## ○ 財源不足対策

2年度からの財源活用（財政調整基金の取崩し）	(C)	+560億円
3年度財源確保	(D)	+240億円
事業見直し		+110億円
財政調整基金の取崩し(残高 :R2末1,040億円→R3末350億円)		+130億円
計	(C + D)	+800億円

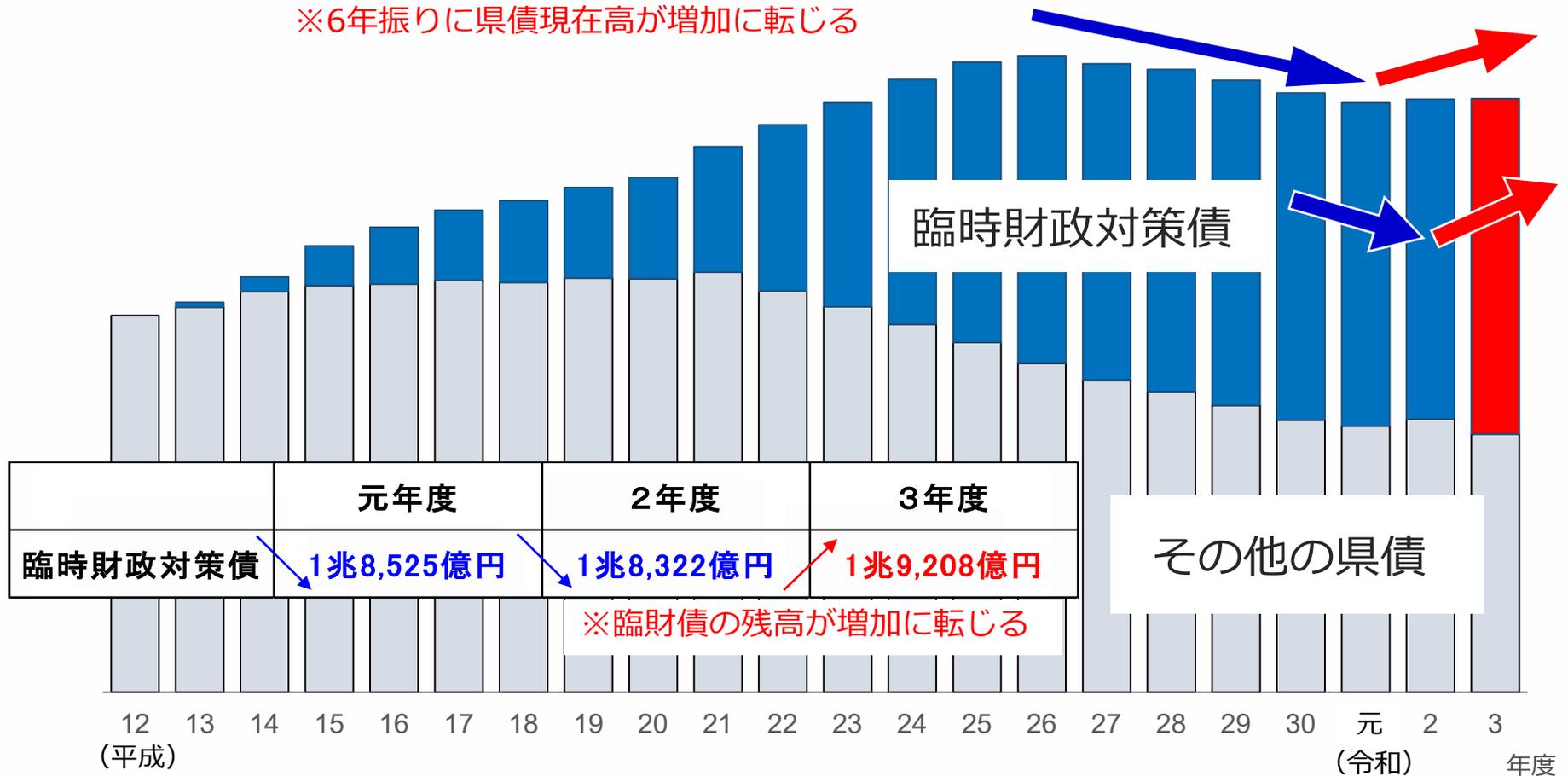
※10億円単位で整理

# 6 県債年度末現在高の推移

単位：億円

	元年度	2年度	3年度
県債現在高	3兆3,766億円	3兆3,972億円	3兆4,001億円

※6年振りに県債現在高が増加に転じる





私たち一人ひとりの行動が、  
未来につながる。

SDGs 未来都市 神奈川県

# 3年度当初予算案 主な取組み

# 新型コロナウイルス感染症対策

1,522億2,331万円

(3当 : 1,306億 680万円、2補等 : 216億1,651万円)

## 医療提供体制の維持と感染拡大防止対策

981億7,226万円

(2補等 : 5億3,403万円)

### ■ 医療提供体制の維持

- ・ 病床の確保 (2,300床)  
(うち、専用病棟 (3施設268床) )
- ・ 軽度・無症状患者宿泊療養施設の運営 (約1,900室)
- ・ 検査体制の維持、相談窓口の運営

### ■ 感染症対策

- ・ 最先端技術を活用した検査試薬や検査機器の開発支援
- ・ ワクチン接種体制の整備 [2補その2]
- ・ 市町村への支援
  - ◇ 複合災害に備えた避難所運営資機材整備等に係る支援

## ■ 福祉サービスの提供体制への支援

- ・ 人員不足や代替サービスの提供等に対する補助

## ■ 介護人材の確保

- ・ 介護分野への就職者に対する貸付け補助



オンライン面会



パーティション越しの面会



## 雇用対策

2億8,137万円

(2補等：6,000万円)

### ■ 就業支援

- ・ 合同就職面接会や三二企業相談会の開催
- ・ 就職氷河期世代を対象に実習型プログラムを提供

### ■ 働き方改革の推進

- ・ テレワークの導入、サテライトオフィス開設経費補助

## 生活支援

1億3,490万円

(2補等：96億円)

### ■ 住居確保給付金の支給

- ・ 休業等により住居を失うおそれがある方への給付金支給

### ■ コロナ禍における外国籍県民支援

- ・ 多言語支援センターかながわの運営体制強化

## ■ 学校等での感染拡大防止対策用品の購入等

## ■ 少人数学級の実施や学習指導員等の配置

- ・ 小学校2年生の35人以下学級の実施
- ・ 学習指導員やスクール・サポート・スタッフの配置
- ・ スクールカウンセラー等の配置

## ■ オンライン学習のための通信環境整備

- ・ 無線ルーターの貸出し及び通信料の負担

## ■ 高校生等への就学支援

- ・ 低所得世帯等に対する奨学給付金支給

# 東京2020大会の成功に向けた取組み

42億9,124万円

## 東京2020大会の成功に向けた取組み

40億8,793万円

- セーリング競技開催に向けた取組み
- 聖火リレーの実施
- 事前キャンプ受入



セーリング

※新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で実施

## 今後のスポーツ活動の推進に向けた取組み

2億 331万円

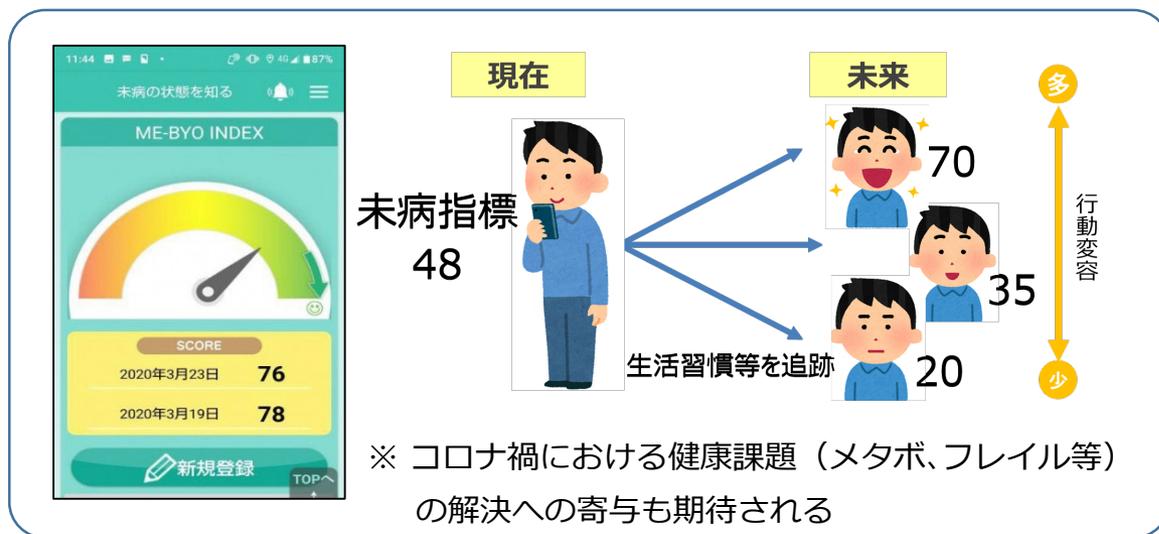
- 武道館改修工事に係る基本・実施設計
- ねんりんピックかながわ2022に向けた取組み

# (1) 未病改善の取組み及び地域医療体制の整備

272億4,577万円

## 未病改善の取組み 6億8,991万円

- 重症化リスクのある糖尿病の未病対策
- 未病指標※の精緻化



## 地域医療体制の 整備充実 270億7,698万円

- 勤務医の労働時間短縮に向けた体制整備

## (2) 障がい・高齢福祉施策の推進

1,835億4,254万円

ともに生きる社会  
かながわ憲章の理  
念の普及と津久井  
やまゆり園再生に  
向けた取組み

41億8,454万円

- 憲章の理念の普及
- 津久井やまゆり園開所（8月予定）
- 芹が谷やまゆり園開所（12月予定）
- 利用者の意思決定支援・地域移行支援



津久井やまゆり園



芹が谷やまゆり園

障がい者施策  
の推進

690億1,769万円

- 意思決定支援の普及・定着の推進
- 筋電義手の普及促進



高齢者支援施策の推進

1,109億9,223万円

### (3) 県内経済・産業の活性化

464億6,145万円

(3当：382億4,757万円、2補等：82億1,388万円)

#### 県内企業の活性化と成長産業の創出・育成

317億7,630万円

(2補等：82億1,388万円)

- 中小企業等の経営相談、助言等に対する補助
- DXプロジェクトの推進、感染症対策ロボットの実装支援

#### 企業誘致などによる産業集積

14億8,840万円

- 企業立地の促進  
・ セレクト神奈川NEXT



#### 農林水産業の活性化

50億6,683万円

- 鳥獣被害対策の強化  
・ 有害鳥獣捕獲奨励金 など

## (4) かながわスマートエネルギー計画の推進

5億5,943万円

### かながわスマート エネルギー計画の 推進

5億5,943万円

- 初期費用ゼロで  
事業所用／住宅用  
太陽光発電設備等  
を設置する事業へ  
の補助



太陽光発電の設置事例

- 補助事業を引き続き実施
  - ・ 自家消費型太陽光発電設備
  - ・ V2H
  - ・ 燃料電池自動車 (FCV)
  - ・ 水素ステーション

など

## (5) 行ってみたい神奈川の魅力づくり

22億4,034万円

(3当 : 7億 688万円、2補等 : 15億3,345万円)

### 観光資源の発掘・ 磨き上げ

3億8,433万円

- ワークーション等の新たな旅のスタイルの展開

- 観光客を引きつける付加価値の高い体験型コンテンツの充実



ワークーションイメージ

### 戦略的プロモーションの推進

2億4,196万円

(2補等 : 15億3,345万円)

- 「かながわ県民割」の継続実施
- 東京2020大会や大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の機会を捉えたプロモーション

### 受入環境の整備

3,890万円

- 感染症対策、災害対応、バリアフリー化などに対する補助

## (6) 安全で安心してくらせる神奈川の実現

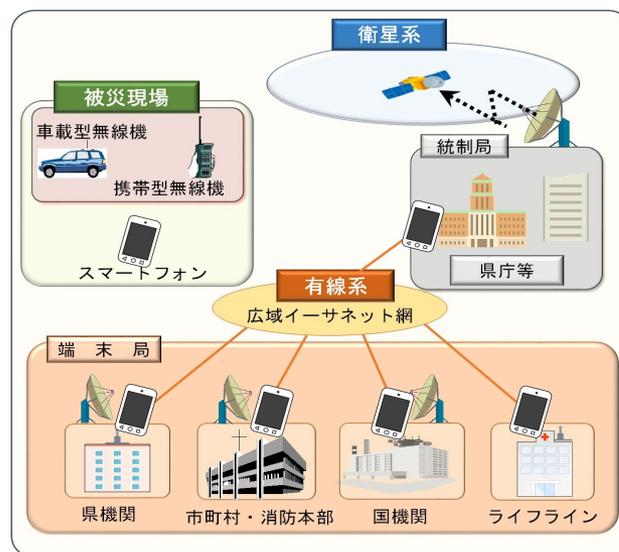
1,341億5,063万円

(3当：1,216億6,874万円、2補：124億8,188万円)

### 地震災害対策の 推進

979億9,624万円

- 防災行政通信網の再整備
- 市街地再開発事業等の政令市への補助
- 市消防防災ヘリ運航経費への補助
- 避難所・消防団運営への補助



防災行政通信網



消防防災ヘリコプター

## (6) 安全で安心してくらせる神奈川の実現

### 風水害対策の推進(水防災戦略) 435億6,508万円

(2補:124億8,188万円)

3年度計画額	464億円
3年度予算額 (2年度2補含む)	560億円
増減	+96億円

### 犯罪や事故などのない安全で安心なまちづくり 46億6,539万円

- 緊急的ハード対策
  - ・ 堆積土砂の撤去や樹木伐採など、危険箇所の解消
- 中長期的ハード対策
  - ・ 遊水地や流路ボトルネック箇所の解消
- ソフト対策
  - ・ 市町村による複合災害対策への支援
- 防犯カメラの設置補助
- 迷惑電話防止機能を有する機器への補助
- 交通安全施設の整備の推進

## (7) 子ども・子育てへの支援

1,398億1,930万円

子ども・子育て  
支援の更なる充実  
696億7,828万円

- 保育士の確保・就業継続の支援  
・ 地域限定保育士試験の実施

支援を必要とする  
子ども・家庭  
への取り組み  
1,325億 11万円

- 大和綾瀬地域児童相談所の新設
- SNSを活用した相談

私立高等学校等  
生徒学費補助及  
び高等教育の修  
学支援の着実な  
実施  
44億9,443万円

- 私立高等学校等に通う生徒の授業料等  
の実質無償化の継続
- 高等教育（大学・専門学校）の修学支援  
（授業料等の減免）の継続

## (8) 県立高校改革等教育環境の整備の推進

384億5,432万円

(3当：361億5,660万円、2補：22億9,772万円)

### 県立教育施設 整備の推進 307億 510万円

#### ■ 新まなびや計画の推進

- ・ 県立学校における耐震・老朽化対策、トイレ洋式化、空調設備整備等
- ・ 特別支援学校の計画的整備



小田原養護学校湯河原校舎

### 共生社会の実現 に向けた教育の 推進 14億7,203万円

#### ■ 中学校夜間学級の設置促進

#### ■ 県立特別支援学校における通学支援

### 教員の働き方 改革の推進 24億7,985万円

#### ■ 全市町村立小・中・特別支援学校 (政令市除く) へのスクール・ サポート・スタッフの継続配置

# (9) 次世代に引き継げる魅力にあふれた神奈川の実現

31億 737万円

## 地方創生の 推進に向けた 取り組み

1億4,306万円

- 県西地域活性化プロジェクトの推進  
・ 広域ワーケーションのモデル事業
- 三浦半島魅力最大化プロジェクトの推進



ワーケーションイメージ



起業支援サイト

## 多文化共生の 地域社会づくり

5億1,098万円

- 地域における日本語教育の総合的な体制づくり
- 多言語支援センターかながわの運営体制強化

## その他

24億5,331万円

- 多頭飼育対策

## SDGsの取組みの推進

1億 286万円

SDGsの  
取組みの推進  
1億 286万円

### ■ SDGs 金融の促進



## ヘルスケア・ニューフロンティアの推進

10億6,940万円

ヘルスケア・  
ニューフロン  
ティアの推進  
10億6,940万円

- 未病指標の精緻化
- 最先端技術を活用した感染症対策

## 2月補正予算（その2）の主な内容

500億5,074万円

### 国の「令和2年度補正予算（第3号）」への対応

#### 新型コロナウイルス感染症対策 236億1,874万円

- 新型コロナウイルスワクチンの接種体制の整備
- 生活困窮者への生活福祉資金の特例貸付に係る補助
- 東京2020大会における感染症対策に要する経費の基金への積立

# 国の「令和2年度補正予算（第3号）」への対応

その他  
264億3,199万円

- 公共工事の追加（水防災戦略の推進）  
（河川海岸、砂防、港湾等）

## 【公共事業・県単独土木事業費（一般会計）】

令和2年度 当初予算	令和2年度 2月補正予算 （その2）	令和3年度 当初予算	合計	比率
A	B	C	D=B+C	D/A
877億円	199億円	871億円	1,070億円	122.1%

- 不妊に悩む方への治療支援の拡充
- 専門高校における  
デジタル化対応装置の整備

### 緊急事態宣言の延長等への対応

**新型コロナウイルス  
感染症対策  
1,240億4,447万円**

- 営業時間の短縮要請に応じた事業者への「協力金」の交付
- 高齢者施設の従事者等に対する集中的検査の実施（県内全域）



# 川崎競馬組合からの収益配分金

【一般会計】 23億円

【市町村特会】 23億円

## ■川崎競馬の売上（2年度）

740億円 → 900億円（過去最大）・・・インターネット販売の記録的増加

## ■神奈川県への配分額

2年度 4.2億円 → 2年度 40.2億円（過去最大）  
3年度 14.0億円

2年度比 +46億円増

### 【活用事業】

・一般会計：23億円

学校環境の整備など

・市町村自治振興事業会計：23億円

市町村の地方創生推進事業を支援  
新たに無利子貸付を実施

# コロナから「いのち」と「暮らし」を守り抜く

- 新型コロナウイルス感染症対策として、医療提供体制の維持、県内経済の回復に向けた取組みを推進
- 県民生活に直結する水防災戦略や県立教育施設の整備等の推進
- 東京2020大会に向けた感染症対策の実施

